

2016年度制定
がん研有明病院

がん研有明病院レジテントローテーションプログラム

1) 内科系ローテーションプログラム

(内科認定医の申請に必要な良性疾患の症例数を経験しておくことが望ましい。)

a) 総合腫瘍内科コース 3 年間

(日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医試験の受験資格を獲得する。)

消化器内科 (消化管化療、肝胆膵、内視鏡)	6～9M
呼吸器内科	6M
乳腺内科	6M
血液腫瘍科	3～6M
頭頸部化療	3M
泌尿器化療	3M
婦人科化療	オプション3M
整形外科・肉腫化療	オプション3M
病理オプション	3M
画像診断 (画像診断部、核医学部、超音波検査部)	オプション3M
放射線治療	オプション3M
緩和治療	オプション3M

b) 内科系がん専門コース 3 年間

○消化器腫瘍内科コース

消化管化療6M－肝胆膵6M－内視鏡6M－病理3M－緩和治療3M－希望科①3M－希望科②3M

－消化器内科の専攻科(後期)9M

(オプション：病理、緩和治療、希望するその他の科①、希望するその他の科②)

○呼吸器腫瘍内科コース

専攻科12M－呼吸器外科3M(希望者のみ)－病理3M－緩和治療3M－希望科①3M－希望科②3M

－専攻科

(オプション：呼吸器外科、病理、緩和治療、希望するその他の科①、希望するその他の科②)

○乳腺腫瘍内科コース

専攻科(前期)12M－乳腺外科3-6M－放射線治療3M－病理3M－緩和治療3M－希望科①3M

－希望科②3M－専攻科(後期)6-9M

(オプション：乳腺外科、放射線治療、病理、緩和治療、希望するその他の科①、希望するその他の科②)

○血液腫瘍内科コース

専攻科12M－病理3M－緩和治療3M－希望科①3M－希望科②3M－専攻科(後期)15M

(オプション：病理、緩和治療、希望するその他の科①、希望するその他の科②)

○消化器内視鏡コース

上部内視鏡12M－下部内視鏡12M－病理3M－専攻する内視鏡(後期)15M

(オプション：病理)

○放射線治療コース

頭頸部がん6M－乳がん6M－肺がん・食道がん6M－婦人科がん6M－前立腺がん6M

－画像診断3M－専攻する臓器がん放射線治療(後期)3-6M

(オプション：画像診断)

○がん画像診断コース

画像診断18M－核医学6M－超音波6M－選択科6M

○緩和治療コース

i 緩和治療科コース

専攻科18M－乳腺もしくは呼吸器内科6M－専攻科腫瘍内科各臓器専攻＋ローテーションコース

ii がん疼痛治療科コース

専攻科18M－緩和治療科6M－選択科①3M－選択科②3M－専攻科6M

(日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医試験受験資格獲得を希望する場合)

専攻科6M－化学療法ローテーション(血液、消化器、乳腺、呼吸器等各3ヶ月以上、

その他の臓器化療及び病理・放射線治療も可能)－専攻科12M

※希望するその他の科とは

画像診断、放射線治療、その他の腫瘍内科(消化器、呼吸器、乳腺、血液)

2) 外科系ローテーションプログラム

(外科認定医・専門医等の申請に必要な良性疾患の症例数を経験しておくことが望ましい。)

a) 外科系専門コース3年間

○消化器腫瘍外科コース

上部6M－下部6M－肝胆膵6M－病理3M－画像診断3M－専攻する臓器の化療3M

－消化器外科内の専攻科

○呼吸器腫瘍外科コース

専攻科18M－病理3M－呼吸器化療3M－専攻科

○乳腺腫瘍外科コース

専攻科18M－乳腺内科6M－放射線治療3M－病理3M－形成外科3M－専攻科

○頭頸腫瘍外科コース

専攻科18M－頭頸部化療3M－専攻科

○泌尿器腫瘍外科コース

専攻科18M－泌尿器科化療3M－専攻科

○婦人科腫瘍外科コース

専攻科18M－細胞診3M(希望)－画像診断3M－婦人科化療3M－専攻科

○腫瘍整形外科コース

専攻科18M－整形外科化療3M－専攻科

○腫瘍形成外科コース

専攻科18M－専攻臓器の外科3M－麻酔3M－専攻科

○がん病理診断コース

専攻科18M－細胞診3M－専攻臓器の内科または外科3M－専攻科

○麻酔科コース

麻酔科18M－他部門3M－ICU3M－専攻科

以上